

# 府立図書館の市場化テスト反対

## 大阪国際児童文学館と大阪府立図書館を考える集い



2月15日(日)、大阪国際児童文学館と大阪府立図書館を考える集いが大阪市中央区で開催されました。この集いは、8万6千筆以上の署名や、府議会の請願採択(全会一致)などで示された多数の反対意見にも関わらず、橋下知事が進めようとしている大阪国際児童文学館の府立中央図書館への統合を食い止め、一方で市場化テストによる民営化の危機に直面している府立図書館について、同スト導入の問題点を明らかにし、その対抗策を考える



シンポジウムの様子

# 児童文学館 現地で存続を

進めようとしている複数の施設で所蔵している資料の集約化や、図書館民営化の問題点を指摘されました。図書館のような施設の運営方法を経済的な観点だけで判断すると、後世に禍根を残すことになる、日本図書館協会としても、大阪府に対して市場化テストの問題を指摘していきたいと述べられました。

松原市民図書館の館長でもある西村会長は、市町村図書館の立場から、府立図書館の民営化に対する危惧を表明されました。具体的には、府立図書館が有する市町村立図書館への支援機能(協力貸出・レファレンス、図書館の調整、研修など)が維持される保障が無いことから、市町村立図書館でもサービス低下を招く可能性があることを示唆されました。また、有効

児童文学館の「産みの親」でもある鳥越さんは、児童文学館設立の経緯や図書館とは異なる機能・役割を説明され、現地存続を強く訴えられました。また、移転・統合への対抗策として、すべての寄贈者が資料の返還を求めていくことを提案されました。これは、児童文学館が有する資料の内、約7割が寄贈資料であることから、それが返還されると移転資料が激減し、現在の移転計画が成り立たなくなるためです(知事は要求があれば返還すると発言しています)。



経過報告をする日置将之さん(中央図書館分会)

な手立を講じるのは難しいといいつつも、大阪の図書館をどうしていくのかといった、大阪版これからの図書館像を提示していくことが一つの方策になると提案されました。

後半の特別報告では、図書館問題研究会の西村彩枝子さんが、図書館業務の委託等が進んでいる東京都の状況について「官製ワーキングプア・職員の非正規雇用」が広がっていると報告されました。意見交換では、児童文学館職員や府立図書館職員のほか、児童文学館を育くむ文化博物館、学校図書館関係者など、多くの方が発言され、非常に熱気の籠った議論が交わされました。

**本の紹介**

シャナリストの「ノ宮美成さん」プ・21の渾身の力作! 講談社出版。  
「タレント独裁知事が狙っているのは何だ?」など、核心にせまる必読の書です。

このような相談は普通の相談の範疇だが、もう一人、若い女性派遣社員との相談。『派遣社員でも労働組合に入れますか。労働組合って何ですか?』という相談。これにはびっくり。たぶんこの人は、今後地域労働の活動に入っていきたくあるか、という思いです。

やっぱり、このような人と遭遇する街頭こそ「至戰場」か。参加してよかったです。

た、と明るい気分が帰りました。

未曾有の不況の中、反貧困ネットワーク大阪実行委員会」が、2月21日、22日に大阪府役所南側中之島サロムナードを中心に、テントを張って、生活・労働・借金・住まいなどに関わる春の大相談会を開催します。ボランティアを募集しています。問い合わせは06-6361-1143まで。

この本は、橋下大阪改革の正体。タレント独裁知事が狙っているのは何だ? (著者) 橋下 徹 (大阪府知事) (編者) 大塚 隆雄 (労働者代表) (発行) 講談社 (発売) 2009年2月10日

定価(税込):1,680円

## 大阪版市場化テスト

# 府税業務を民間に丸投げ

納税者個人情報が重大な危機に

この計画で重大な危機にさらされるのが納税者の個人情報です。自動車税の照会に回答するためには、受託した民間業者が自動車所有する全府民の住所や氏名、自動車登録情報、納税状況をリアルタイムで知る必要があります。大阪府はこれらの情報を毎日民間業者に提供することになっています。全税目には22年度に納税通知書が送られ、その間合もヒックを迎えます。府税事務所では担当課では対応しきれず他課の応援で対応している現状で

## 短時間で40件の相談が 雇用・営業・くらし・医療街頭相談会

国民大運動大阪実行委員会



2月22日、なほは高島屋前、大阪労連、新婦人、大生連、民青、共産党、民

「街頭はさすがに冷たい。しかも場所はなんぼの高島屋前。多くの人が行きかたで相談者があるうはずがない。困った人は多くいるはずだが、人前で相談するの恥ずかしくてできないというのが人情か。宣伝カーの上ではガングンの演説している、これは街頭相談にかこつけた宣伝行動か」と納得して

## 非常勤職員のクビ切り撤回に 全力をあげよう



### 非常勤職員350人のクビ切りを撤回せよ! 2・25決起集会

2月25日、大阪労連・大教組・府障教共催の「非常勤職員350人のクビ切りを撤回せよ! 2・25決起集会」がエル大阪ホールで開催されました。府職労からも10名が参加し、集会後はデモ行進で意気高く府民にアピールしました。

府高教の筆保委員長は「請願署名が3万を超え、この間の運動が全教職員、保護者、生徒も含む学校ぐるみでとりくみとなり、広範な労働者・府民からも共感が寄せられている。クビ切り撤回に向けて最後の最後までたかひに全力をあげようと呼びかけました。

## 大型開発見直さず 府民生活悪化に拍車かける



知事としての責務を追及(昨年の団体交渉)

09年度大阪府当初予算案が発表されました。編成方針では、福祉や医療、教育、文化などの府民施策を切捨てる「財政再建プログラム(案)」を着実に実施する一方で、産業基盤整備など多様な公共事業の実施を重点とする「将来ビジョン・大阪の具体化を進める」としています。

一般会計の総額は3兆3091億円で前年度に比べ1、145億(3.9%)増となり、特別会計の総額は1兆1、776億円で前年度に比べ545億(4.4%)減となっています。

歳出では、人件費は8、586億(12.3%)の資金カット(50.5%)

財政再建プログラム(案)による府民施策関係の切捨では、乳幼児

やひとりの親家庭を四医療費助成制度は単価の500円から800円への

引き上げて5.5億円、私学助成の削減で48.9億円、センチリー交響

楽団への補助金削減で2.8億円、教務事務補助員の解雇や非常勤講師の報酬引き下げて17.7億円など削減され、一般庶民策給費は2021億円の削減となっています。

その一方で、第二京阪道路事業に218億円、阪神高速大和川線に154億円、水と緑の健康都市に88億円、榎尾川ダム建設に1億9千5百万円、プロジェクトは見直しせず予算化しています。また、大阪府庁舎を大阪市南港のWTCに移転する

ため105億円出そうとしています。

世界的な金融危機に伴う不況のもとで府民生活が厳しくなっている時に、それに追い討ちをかける府民施策切り捨てる行ってしまうような不慮・不慮な大型開発に巨額の予算をつぎ込まなければならぬのでしょうか。

09年度予算は、府民に厳しく、財界に忠実な橋下知事の真意を示すものです。「大規模開発は中止・凍結して、府民生活を守れ」「府庁舎のWTC移転反対」「大阪維新プログラム(案)撤回」の大きな府民世論を起しましょう。

## 10年後には府民はいない!?

橋下府政1年を振り返って

それ(職員攻撃)は、朝礼事件から始まった。「朝礼で超過勤務手当を出せ」ということで喫煙所を廃止し、喫煙者はやむなく歩道で吸っている。国より上乗せの労働条件は、無くせばかりに、午前・午後15分ずつの休憩時間がなくなり、病欠休暇・休職が国並みに改善された。給与は毎月約3万円減額され、ボーナスも太田知事時代に続き4%カット、退職金は当分の間5%削減となった。

「嫌なら辞職するよ」ということを言えば、「嫌なら辞職したら」と。関西州は決まっていなくて「嫌なら辞職したら」と。部長になってから言え」とばかりに高圧的に反論を封じ込めようとする。

最近では府庁舎を、大阪市で破綻したWTCに移転しようとする、ヤキになっていく。なんのため? 誰のため? それは関西財界のためである。決して府民のためではない。なぜなら10年後、府民はいないのだから。大阪府は10年後には解体すると言っているのだから。大阪府は10年後には解体すると言っているのだから。大阪府は10年後には解体すると言っているのだから。(一読者)

2月8日、府職労第45回卓球大会を新別館南館で開催しました。今回は個人戦を要する音が多

くあり、団体戦とあわせて行いました。朝10時から夕方4時半まで熱い戦いが繰り広げられました。

優勝は昨年に引き続き健福公衛研Aチームです。参加された皆さんお疲れ様でした。

成績は次のとおりです。

団体成績発表	
優勝	健福公衛研Aチーム (河合・田上・広澤・土井・坂下・中野)
準優勝	府税Aチーム (山上・中川・大前・二木・西野・中上)
3位	健福公衛研Bチーム (杉原・山中・柿本・中田・森・木村)
3位	府税Bチーム (田中・木原・山本・福井・青野・奥西・山田)
個人成績発表	
優勝	田上 貴臣 (公衆衛生研究所)
準優勝	森 治代 (公衆衛生研究所)
3位	西野 誠 (泉北府税)
3位	中野 修 (急性期総合医療)